

令和元年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第63回沖縄県高等学校柔道競技大会実施要項

第30回沖縄県高等学校女子柔道競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・那覇市・那覇市教育委員会・琉球新報社
協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟柔道競技専門部・沖縄県柔道連盟

- 期 日**
(1) 開 会 式 令和元年5月31日(金) 13時30分 公開演技開始
(2) 競 技 令和元年6月1日(土)(団体戦)・6月2日(日)(個人戦)
監督・審判会議 9:45~10:00(開始式 10:10・試合開始 10:30)
※計量は6月1日(土)団体戦 表彰式終了後行う(1時間)
- 会 場**
(1) 開 会 式 沖縄県総合運動公園レクリエーションドーム
(2) 競 技 沖縄県立武道館3階錬成道場
- 競技規定** 平成31年度国際柔道試合審判規定による。2019IJF 新ルール(試合時間は男女ともに4分とする)
- 競技方法** (過去の実績を考慮し、4校をシードする)
(1) 団体戦 トーナメント方式により上位4チームを選出し、決勝リーグにより順位を決める。(男子のみ)
予選において同点の場合は、内容を検討し、なお同点の場合は代表戦を1回まで行い勝敗を決定する。
得点内容は1本勝、優勢勝で差を設ける。(決勝リーグも同じ)
(2) 個人戦 体重別試合とし、トーナメント方式により順位を決定する。
(3) 決勝審判の主審は、審判長又は委員長が行うが連盟役員でも良い。
- 参加資格**
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(2) 平成31年度沖縄県柔道連盟に登録済みの者であること。(試合当日・登録可能)
(3) 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(7) その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
(8) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)~(7)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
- 引率・監督について**
(1) 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 参加制限**
(1) 団体の部(男子) 1校1チームとし、監督1名、選手5名、補欠2名とする。
(女子) 1校1チームとし、監督1名、選手3名、補欠2名とする。
(2) 個人の部(男子) 1校各階級2名とする。
①100kg超級 ②100kg級 ③90kg級 ④81kg級 ⑤73kg級 ⑥66kg級 ⑦60kg級
(女子) 1校各階級2名とする。
①78kg超級 ②78kg級 ③70kg級 ④63kg級 ⑤57kg級 ⑥52kg級 ⑦48kg級
- 参加申し込み**
(1) 申し込み方法
(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
(2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町5-1-2(沖縄県体育協会の会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
(3) 申し込み締切 令和元年5月8日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)
- 抽 選 会 及 び 専 門 委 員 会 議** 令和元年5月10日(金) 首里高等学校視聴覚室
13時30分~ 専門部会
15時~ 抽選会(顧問のみの参加)
- 表 彰** 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。
個人の部優勝者には賞状・メダルを、2~3位には賞状を授与する。
- 連絡事項**
(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(3) 申し込み後の選手変更は監督・審判会議30分前までに選手変更届を添えて審判長(本部)へ提出する。
(4) 選手交替の手続きは補欠から交替に入れ、新しく登録する者は補欠以外から充てる。
(5) 補欠交替の場合は交替者の位置に入れ、一度退いた選手は再度出場することは出来ない。
(6) 計量は団体戦表彰終了後1時間までとし、測定は1回のみとする。適正体重に達しない者は出場不可とする。
(7) 全国高体連柔道専門部への分担金及び機関誌代4,000円を納入すること。
(8) 全国総体、九州大会要項に準じて、選手のゼッケンをつけた道着で参加すること。(別紙参考)
(9) 柔道着コントロールについて、試合開始前、選手自身で測定を行うこと。